



ザ・リサイクル

令和 6 年
3月20日 発行
第95号バックナンバーは市のホームページからご覧いただけます。
(トップページ→暮らし・手続き→ごみ・リサイクル→ごみカレンダー→ザ・リサイクル)

発行 / 調布市環境部ごみ対策課 〒182-0031 調布市野水 2-1-1 クリーンセンター

TEL:042-306-8781 FAX:042-368-9921 E-mail:gomitai@city.chofu.lg.jp

使用済みインクカートリッジ の再生事業のご紹介



ジット株式会社 HP

市の拠点で回収された使用済みインクカートリッジは、「インクカートリッジ再生事業」を実施しているジット株式会社へと渡し、環境配慮型製品として再利用されています。



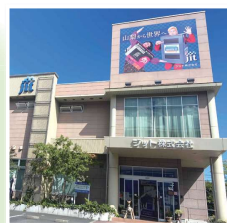
5 製品

「リサイクルインクカートリッジ」
として店頭などに販売されます。

4 再生

再びインクを注入し、
「リサイクル品」のラベル
を貼り再商品化されます。調布市ごみ減量・
リサイクルキャラクター
リサッチョ

1 インクカートリッジ 回収ボックス

使用したインクカートリッジ
を市内公共施設等に設置した回
収ボックスにて集めています。
詳細は下記、拠点回収のご紹
介の記事をご確認ください。

ジット株式会社 (山梨県南アルプス市)



回収ボックス

2 使用済みインク カートリッジ

全国から使用済みインクカート
リッジが集められます。調布市の
令和4年度の回収量は約4500個
分相当でした。

3 選別

カートリッジを再生利用
できるものとできないもの
に選別します。

マテリアルリサイクル

繰り返し使用できないものは、細かく粉砕され、別のプラスチック製品へと生まれ変わります。

使用済みインクカートリッジの 拠点回収のご紹介

回収ボックス設置場所一覧

市役所2階ごみ対策課窓口、クリーンセンター、神代出張所、市民プラザあくろす3階、染地児童館、各地域福祉センター、各公民館など



調布市 HP

ごみ対策課 減量対策係
☎ 042-306-8781

令和6年4月から、電池が 取外せない小型家電は有害ごみ

これまで

メーカーや専門業者に依頼
(市では収集できない)

令和6年4月～

有害ごみ

令和6年4月から、電池を取外す
ことができない小型家電を「有害ご
み」として収集します。ごみ対策課 業務係
☎ 042-306-8200

調布市 HP





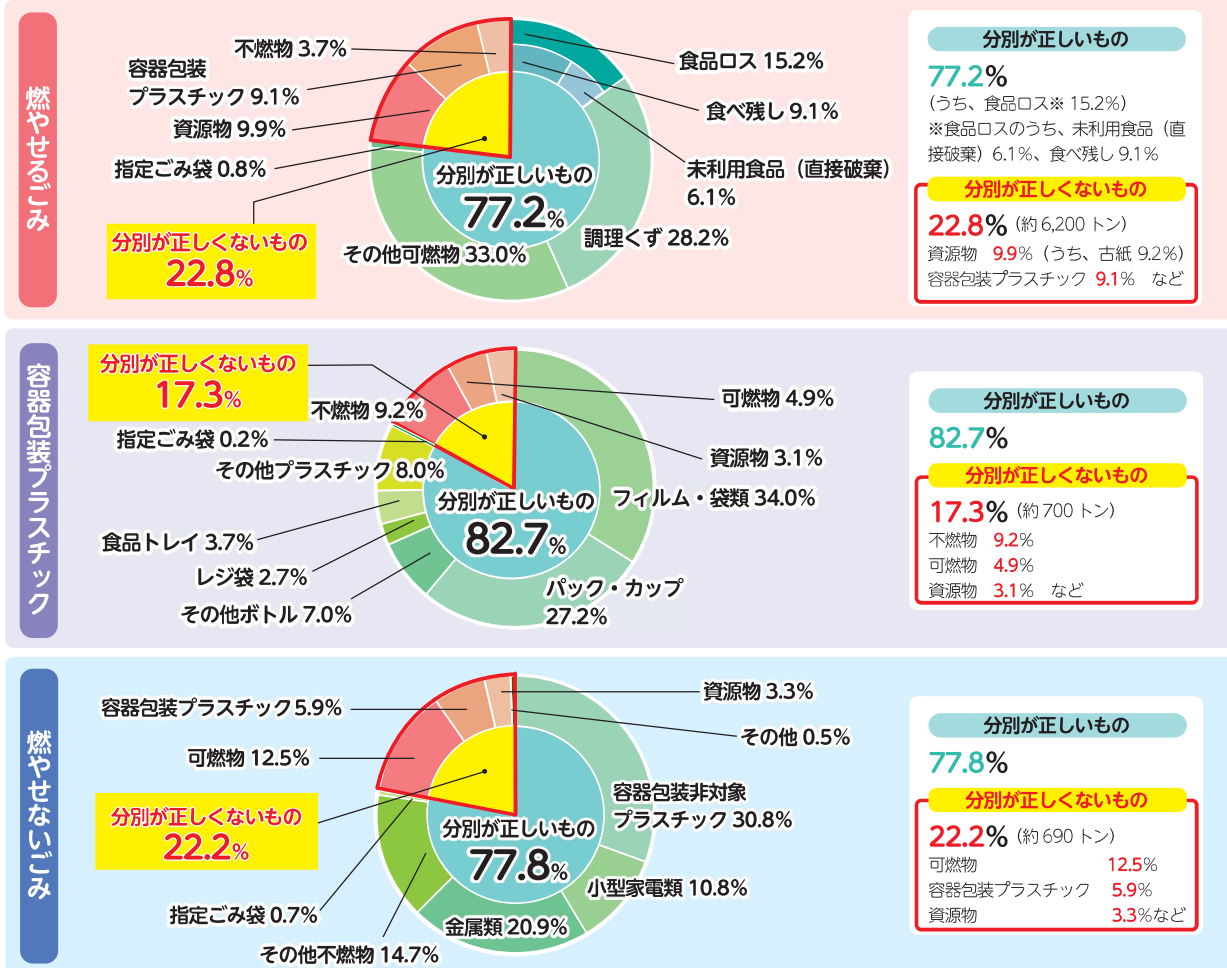
ごみの組成分析調査を行いました



市では毎年、家庭から排出される燃やせるごみ・燃やせないごみ・容器包装プラスチックの品目別の割合を分析し、正しい分別の割合や資源物の割合、食品ロスの排出状況などを把握することで、今後のごみの減量・リサイクル施策の基礎資料としています。

今回の調査結果から、燃やせるごみ・容器包装プラスチック・燃やせないごみのなかで、それぞれ約 6,200 トン、約 700 トン、約 690 トンが誤って排出されているという結果になりました。(令和 4 年度実績から推計)

※単位未満四捨五入のため、数値が一致しない場合があります。



産学官連携による 環境教育プログラムの実施について

プラスチック容器回収 & 「リサイクルグッズをつくろう！」の実施

ユニリーバ社では、令和 5 年 11 月から資源循環の理解を深めることを目的として、晃華学園小学校 4 年生の児童らが、シャンプー等のプラスチック容器を適切に回収する取組を行っています。

回収した容器は、ユニリーバ社において様々なものにリサイクルされ、同校児童にプレゼントされる予定です。



ユニリーバ社による説明の様子

市では、ユニリーバ社（ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社）と締結した連携協定に基づき、私立晃華学園小学校において、環境教育プログラムを用いた授業を実施しています。

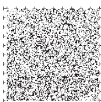
「クリーンプラザふじみ」の見学

調布市及び三鷹市が共同で運営する、ふじみ衛生組合の協力により、12 月 8 日（金）に「クリーンプラザふじみ（可燃物処理施設）」を見学しました。

同校児童は、有害な排ガスを出不さい「排煙装置」、焼却処理時の発生熱を活用した「発電施設」等、説明を受けながら見学するとともに、ごみ分別の大切さを学びました。



講義及び煙突内への移動の様子



このマークは音声コード「Uni-Voice」です。専用のアプリなどを使って音声データを聞くことができます。

第7回



エコフェスタちょうふ

～ごみ減量とリサイクル～を実施しました

市と調布市廃棄物減量及び再利用促進審議会が主催し、(株)調布清掃、(株)吉野清掃、むさし野紙業株式会社共催のもと、令和6年1月27日(土)に4年ぶりの「エコフェスタちょうふ」を開催しました。第1部は「ごみ減量啓発ポスター」・「ちょうふエコ川柳」入賞者の表彰式及び感謝状贈呈式、第2部では、様々な展示や製作体験、ごみ収集車への乗車など体験イベントを行いました。

次回は令和7年度の開催を予定しております。多くの方のご参加をお待ちしております！

第1部 入賞者表彰式および感謝状贈呈式

収集車と
収集員さんの
ワンポイント！



ポスター入賞作品



川柳作品入賞者



入賞者には記念品として、作品がプリントされた
世界に一つのオリジナルTシャツを贈呈しました。



ポスター作品入賞者

第2部 展示、製作体験

入賞作品や古紙、容器包装プラスチック・ペットボトル・危険なごみに関する展示を行いました。また、段ボールを用いたビー玉コマ・チラシを用いた雑がみ袋の製作体験やくじ引き、休憩スペースではリサイクルセンターのDVDの視聴等様々な催しを行いました。

小型家電解体体験

粗大ごみとして出された家電(電子レンジ)を使用し、金属等の資源物を取り出す作業を体験しました。



雑がみ袋の制作体験



DVD視聴コーナー



容器包装プラスチックの展示



あぶない！ごみの展示



くじ引きの様子



ごみ収集車乗車体験、チッパー車でのチップ化実演等の様子

調布清掃・吉野清掃協力のもと、市役所前庭にパッカー車・ビン車・粗大車・チッパー車・プレス式パッカー車の5台のごみ収集車が集まりました。せん定した枝のチップ化の実演や、ごみ収集車への乗車体験等、大変盛況でした。

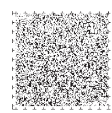


ごみ収集車が大集合！



チップ化実演の様子

このマークは音声コード「Uni-Voice」です。専用のアプリなどを使って音声データを聞くことができます。➤





主な粗大ごみ(収集)の処理手数料一覧

粗大ごみの収集をご希望の方は、①粗大ごみ受付センターにお申込み(電話またはインターネット)のうえ、②品目に応じた特定廃棄物処理券をご購入ください。

※インターネット申込みは右記 QR コード参照



粗大ごみ受付センター
(☎ 042-306-7731)

ご注意ください

- ①冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機・テレビ・エアコン・パソコン・原動機付自転車などは、市では収集できません。
※カレンダー 20、21 ページ
- ②収集日に粗大ごみを出し忘れたり、処理券を貼らずに出された場合は収集できませんので、あらためてお申し込みください。
- ③事業所(事務所・店舗・施設など)から出る粗大ごみは、市では収集できません。

(円)

家庭用品・台所用品	手数料
あ アイロン台	315
か 加湿器・空気清浄機	315
ガステーブル(1口用)ビルトインを除く	315
ガステーブル(2口以上用)ビルトインを除く	630
カセットコンロ(卓上用)(大きさに関わらず)	315
ごみ箱・バケツ	315
さ 照明器具(10kg以下)	315
除湿機(冷風機含む)	315
食器乾燥機	630
食器洗い機・食器洗い乾燥機(ビルトインを除く)	945
掃除機	315
た 調理台・ワゴン(ビルトインを除く)	630
電子レンジ・ガスオーブン	945
は 風呂ふた	315
ホットプレート	315
ま ミシン(卓上式)	630
寝具類・じゅうたん	手数料
さ 敷物・カーペット(6畳超12畳以下)	630
敷物・カーペット(6畳以下)	315
た 電気毛布(スイッチ・コード含む)	315
パイプベッド(ロフト式)	1,260
は 布団(夏掛け布団含む)	315
ベッドパッド	315
ベッドマット(クイーン・キング)	1,890

は ベッドマット(シングル・セミダブル)	945
ベッドマット(ダブル)	1,260
ベッド枠(クイーン・キング)	2,520
ベッド枠(シングル・セミダブル)	1,260
ベッド枠(ダブル)	1,890
ホットカーペット(6畳以下)	315
ま マットレス(スポンジ・シングル・セミダブル)	315
マットレス(スポンジ・ダブル以上)	630
家具類・建具類	手数料
あ 網戸	315
いす・座いす	315
衣装ケース(プラスチック製)3段以上	630
衣装ケース	315
か カラーボックス(最大辺90cm未満)	315
カラーボックス(最大辺90cm以上)	630
鏡台・ドレッサー(最大辺70cm未満)	630
鏡台・ドレッサー(最大辺70cm以上)	1,260
さ 姿見	315
すだれ・すのこ・よしず	315
ソファ(1人用)	630
ソファ(2人用)	1,260
た 棚(屏無し)・げた箱類(最大辺90cm未満)	630
棚(屏無し)・げた箱類(最大辺90cm以上)	1,260
棚(屏有り)・たんす(最大辺90cm未満)	945
棚(屏有り)・たんす(最大辺90cm以上)	1,575
机類(両そで机以外)	1,260
テーブル・座卓(最大辺90cm未満)	630
テーブル・座卓(最大辺90cm以上)	945
は ハンガーラック・パイプハンガー	315
引き出し類(卓上のものでA3サイズまで)	315
ブラインド・ロールスクリーン	315
冷暖房器具・AV機器類	手数料
あ オイルヒーター・パネルヒーター	630
オーディオ機器(最大辺90cm未満・単体)	315
オーディオ機器(最大辺90cm以上・単体)	630
オーディオラック(最大辺90cm未満)	315
か こたつ(最大辺90cm未満)	315

か こたつ(最大辺90cm以上)	630
こたつ板	315
さ ステレオセット(幅80cm未満)	945
ストーブ・ファンヒーター(灯油・乾電池を除く)	315
スピーカー1個	630
扇風機・サーキュレーター	315
た テレビ台(最大辺1m未満)	315
は パソコンラック	630
ビデオデッキ	315
プリンタ・スキャナ(最大辺90cm未満)	630
ら ラジカセ	315
わ ワードプロセッサ(充電式電池を除く)	630
子ども用品・趣味用品	手数料
あ 植木鉢・プランター(土を取り除く・プラスチック製5組まで)	315
か 小型楽器(持って演奏する10kg以下のもの)	315
ゴルフクラブ(5本まで)	315
ゴルフバッグ	315
さ スキー板(ストック含む)・スノーボード・そり・スケートボード	315
た 釣竿(5本まで)	315
は バット(5本まで)	315
ペット用品(ペット小屋を除く)	315
ベビーカー・三輪車・チャイルドシート	315
ベビーバス・ベビーラック・ベビーカー	315
ベビーベッド(ベッドマットを除く)	630
や 幼児用遊具(室内ブランコ・滑り台を除く小型のもの)	315
その他	手数料
か クーラーボックス(電気式冷蔵庫・冷温庫除く)	315
さ 自転車(19インチ未満)	315
自転車(19インチ以上)	630
自転車(子ども乗せ)	945
スーツケース・アタッシュケース	315
た 電動自転車(バッテリーを除く)	945
電動自転車(子ども乗せ)(バッテリーを除く)	1,260
ま 物置(最大辺1m以上2m未満で分解済みのもの)	1,260
物干し竿・パイプ類(5本まで)	315
物干し台(コンクリート部分を除く)	315



※令和6年度版ごみリサイクルカレンダーには、上記一覧は掲載されておりませんので、大切に保管してください。

※上記に記載がないものについては、粗大ごみ受付センターに電話または、粗大ごみインターネット受付「品目検索」(右記)にてご確認ください。

※クリーンセンターへ持ち込む場合は、搬入重量10kg毎に300円(税込・現金のみ)の処理手数料が発生します。

令和6年度生ごみ処理機等 購入費補助制度

市では、生ごみ減量化の推進・生活環境の保全を図ることを目的として、ご家庭で生ごみ処理機やコンポスト等を購入する方に対し、購入費の一部を補助する制度を実施しています。

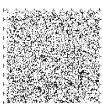
※令和6年度分は4月から受付を開始します。予算に限りがあるため、購入前にごみ対策課までご連絡ください。

詳細は、ごみリサイクルカレンダー 24 ページまたは右記をご確認ください。

※令和6年第1回市議会定例会で、予算の議決を得て実施となります。



調布市 HP



ごみ対策課 減量対策係 ☎ 042-306-8781

調布市ごみ減量・リサイクルキャラクター リサッチョ

令和4年7月に市と白百合女子大学との連携により誕生した、ごみ減量・リサイクルキャラクター「リサッチョ」。

3R推進に向け、ごみ対策課広報誌「ザ・リサイクル」やごみアプリ、ごみリサイクルカレンダー、ごみ減量グッズなど、様々な広報媒体等で活躍しています。今後の成長に、ぜひご注目ください。



このマークは音声コード「Uni-Voice」です。専用のアプリなどを使って音声データを聞くことができます。

ザ・リサイクルジュニア

4号
令和6年
3月発行発行 / 調布市環境部ごみ対策課 〒182-0031 調布市野水 2-1-1 クリーンセンター
TEL:042-306-8781 FAX:042-368-9921 E-mail:gomitai@city.chofu.lg.jp

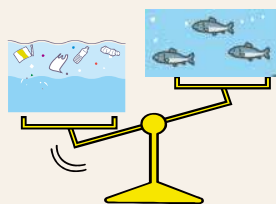
海洋プラスチック問題

プラスチックと私たちの生活

プラスチックは軽く丈夫で衛生的なことから、皆が使っている食品容器やビニール袋、ペットボトル、おもちゃ等、色々なものに使われ、皆の暮らしをとても豊かにしてくれています。



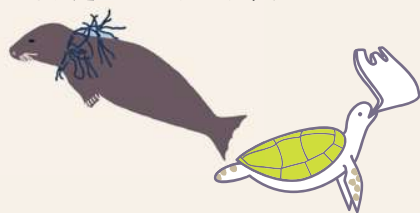
海洋プラスチックと環境問題



プラスチックがない生活は考えられないですね。ですが、ポイ捨てなどできちんと処理されなかったプラスチックごみが、海に漂い深刻な環境問題を引き起こしているのを知っていますか？これを海洋プラスチック問題といいます。海洋プラスチックごみは、現在、地球の海に1億5000万トンが浮かんでいるとされ、いまだに増えています。2050年には海洋プラスチックごみが世界中の海の魚の量を上回ると言われています。

生き物への影響

鳥やカメ、魚などの生き物が海洋プラスチックごみを餌と間違えて食べたり、ビニール袋などに絡まることで傷つき、死んでしまいます。



健康や環境への影響

海に浮かんだプラスチックは、自然界ではほとんど分解されず、砕けて、とても細かい破片「マイクロプラスチック」になり、海中に沈みます。このマイクロプラスチックは、健康や環境に悪い影響を与える有害化学物質を取り込みやすく、さらに海にいる生き物が餌と間違えて食べ、やがては私たちがその魚などを食べることで、さまざまな健康問題を引き起こしてしまいます。



海洋プラスチック問題を解決するために

海洋プラスチックごみは、ポイ捨てや、風で飛ばされてしまったプラスチック（プラごみ）が川を伝って、やがて海へ流れ着いてしまうことが原因です。

これを防ぐためには、外で出たプラごみやペットボトルは持ち帰ること、学校や住んでいる地域のルールに従って、きちんと分別・リサイクルをすることが大切です。

それでは、調布市に住む皆が分別してくれたプラスチックが、どのようにリサイクルされているか、順番に見てみましょう！

うめん
裏面へ

ちょうふし 調布市のプラスチックリサイクル

ちょうふし す みな だ
調布市に住む皆が出したペットボトルやプラスチックがどのようにリサイクル
されているか、行方を追ってみましょう！

12 つくる責任
つかう責任



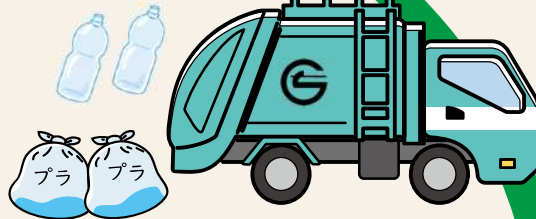
① しょうひしゃ しみん 消費者(市民)

プラスチック容器や包装を分別・排出する。



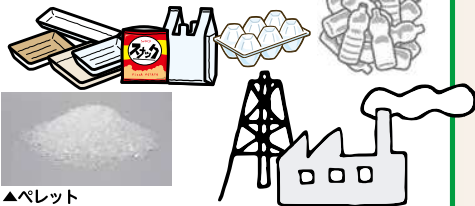
② ちょうふし 調布市

家庭から出たペットボトルやプラスチックを収集車で回収します。



⑤ せいひん プラ製品メーカー

プラスチック製品の原料であるペレットや繊維などの材料は、様々なプラスチック製品に生まれ変わります。



▲ペレット
(出典：日本容器包装リサイクル協会)



調布市ごみ減量・リサイクルキャプチャー
リサッチョ

③ えいせいくみあい ふじみ衛生組合 (リサイクルセンター)

ごみの集積・リサイクルできるものとできないものの分別(手作業で選別)や異物の除去・リサイクル業者に引き渡すための梱包などを行います。



こう じょう 工場

ガスにして化学原料にしたり、コークスという鉄をつくるときの還元剤としても利用します。



▲コークス

④ りさいくろく業者 リサイクル業者

梱包されたプラスチックは、リサイクル(資源化)業者へと搬送され、プラスチック原料になります。



むだなプラスチックを減らそう! (リデュース)

きちんと分別されたプラスチックは、適切にリサイクルされ、海洋ごみにもなりません。また、プラスチックの原料(石油)は限りがある大切な資源であることから、まずは、プラスチックごみを出さない(リデュース)工夫をすることがとても大切です。コンビニなどでプラスチックフォークやレジ袋を断る、水筒を使う、シャンプーは詰め替え品を用いるなど、身の回りの無駄なプラスチックを減らすリデュースに取り組んでみましょう！

